

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	長崎県立大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ナガサキケンリツダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F142210111196
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	長崎県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	公立大学
	科目名	企業インターンシップ
	学部・研究科等名	地域創造学部 実践経済学科
	担当教職員名・役職	坂元 洋一郎:教授、行成 啓介:特任教授
	受講者数実績年度	令和5年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	141
	受入企業等数	50
	受入企業等名	株式会社東洋トラスト特機、佐世保港湾運輸株式会社、アイ・ケイ・ケイ株式会社(ララチャンス迎賓館伊万里)、株式会社エミネントスラックス、株式会社大興、一般社団法人波佐見町観光協会、佐世保青果株式会社、株式会社谷川建設(佐世保支店)、社会医療法人財団白十字会(佐世保中央病院)、株式会社堀内組、長崎日産自動車株式会社、株式会社日本理工医学研究所、株式会社福德不動産(長崎市)、株式会社佐々木冷蔵、株式会社庭建、西部ガス佐世保株式会社、株式会社昭和ポーリング、公益財団法人佐世保地域文化事業財団(アルカス)、九州教具グループ(大村市)、西海みずき信用組合、長崎西彼農業協同組合(長崎市)、東七株式会社、株式会社坂元木工工芸、株式会社ヒューマングループ、西海水処理株式会社、オフィスメーション株式会社(長崎市)、相浦缶詰株式会社、九州ワーク株式会社、松浦鉄道株式会社、株式会社第百不動産、西海陶器株式会社、株式会社エレナ、アイ・ケイ・ケイ株式会社(ハーバーテラスSASEBO迎賓館)、佐世保食肉センター株式会社、株式会社浜屋百貨店(長崎市)、(公財法)佐世保観光コンベンション協会、長崎空港ビルディング株式会社(大村市)、佐世保ヤクルト株式会社、国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院、クオリム株式会社、株式会社富士商工、株式会社共立自動車学校、九州テレ・コミュニケーションズ株式会社、有限会社近代印刷、ハウステンボス株式会社、長崎県央農業協同組合(諫早市)、ごとう農業協同組合(五島市)、生活協同組合ララコープ、永代ハウス株式会社、株式会社九十九島グループ
	産学協議会の整理上の類型	2.タイプ2(キャリア教育)
キャリア形成支援活動の分類	6.低学年(大学1年次~2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 11.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のキャリア形成支援活動	
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	学生が自らの専攻や将来のキャリア・関心等に関連した就業体験を通し、業務に必要な知識や技能・技術を学習する。また、事前に課題を与えていただき、課題解決型インターンシップに取り組む。これにより企業・団体への理解を深め、職種に対する適性を自ら明らかにするとともに、職業意識の向上を図る。

項目	確認事項	届出内容
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	3.当該キャリア形成支援活動は、専門教育科目として実施している 4.当該キャリア形成支援活動は、必修科目として実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部2年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	大学 4単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	2年生を対象に、夏期休業期間中の2週間の就業体験を組み合わせた専門教育科目「企業インターンシップ」として実施している。本科目では、課題解決型の就業体験により企業・団体への関心を深め職種に対する適正を自ら明らかにするとともに、職業意識の向上を図る。通年の必修科目として設定し、4単位を付与している。
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	3.その他
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	実習日誌によるモニタリング
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	全13回の事前学習の中で、趣旨説明や理解(第1回)、実施前の社会人基礎力自己評価(第2回)、受入企業の概要説明(第3回)、インターンシップ先へのエントリーシート作成指導(第5回)、マナー講座(第6回)、企業や事前課題についてのグループワーク(第10、11回)及び発表会(第12、13回)などを実施している。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	自らの社会人基礎力がどのように変化したかを振り返るため、インターンシップ実施後にも社会人基礎力自己評価を行い実施前の評価との比較を行う。また、受入企業担当者を招いての全体報告会を実施している。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	実習日誌を作成、受入企業担当者による確認を経て提出を求めている。

項目	確認事項	届出内容
要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	
	4-3.上記回答内容に関する詳細	事前事後のアンケート調査による効果測定を実施している。また、社会人基礎力についての自己評価を事前事後で行い自身での振り返りを行うとともに、受入企業にも同様の項目での評価を依頼し、主観的な評価と客観的な評価を比較することで課題の認識や学修の深化を図っている。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	10日間
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	同一企業において2週間(実働10日間)のインターンシップを実施している。
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している 4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	事前にインターンシップの意義や目的を受入企業に御理解いただき、出来るだけ企業の負担を抑えるために簡潔な評価票の記入をお願いしている。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	https://sun.ac.jp/students_guide/
問い合わせ先	大学等名	長崎県立大学
	担当部署名	学生支援課教務グループ
	担当者役職名	課長補佐
	担当者氏名	吉田 利通
	電話番号	0956-47-5706
	メールアドレス	kyomu@sun.ac.jp